

たつの・赤トンボを増やそう会

平成23年度活動報告及び講演会のご案内

“夕焼け小焼けの赤とんぼ……”これは童謡「赤とんぼ」の初めの部分です。当会は、三木露風が詠んだ詩の情景を復活させる為に、いろんな活動を行なってきました。

特に、平成23年は、活動4年目でようやくアキアカネの孵化と羽化に成功し、新聞(神戸・朝日)や関西テレビでも取上げられました。現在、揖西町中垣内、新宮町下笹、篠首の「トンボ池」などでアキアカネの飼育実験を行なっています。

さて、昨年10月に関西テレビで当会の活動の一部が紹介され、その番組の中で、アキアカネ減少に警鐘を鳴らされている石川県立大学の上田教授が登場されていました。この度、その上田教授をたつの市にお招きし、アキアカネ減少の原因等、貴重なお話をお聞きしたいと思います。

皆さまご多用な中大変恐縮ですが、ぜひ多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 ; 平成24年2月5日(日)13:30~15:40(13:15開場)

2. 場所 ; 龍野中央公民館(龍野町大手)

3. 内容 ; ①当会の年間の活動報告とアキアカネ羽化等のビデオ

②石川県立大学生物資源環境学部上田哲行教授による講演

演題:赤とんぼと共に生きる

～アキアカネの急激な減少の原因と彼らを守る意義

4. 定員 ; 約100人(無料)

5. その他; 子供さんを含め、どなたでもご参加下さい。

6. 問合せ先; 当会代表・前田 080-5343-7461

《講師のご紹介》

上田先生は、京都大学大学院理学研究科で博士課程を修了され、石川県農業短期大学の教授を経て、2005年に石川県立大学生物資源環境学部環境科学科教授に就任されました。

現在、田園環境における生物多様性の保全について研究されています。

以上